

2 ほ育舎（ペン）

ペンとは、個別に子牛を仕切った屋内で管理する施設のことです（図4～6）。カーフハッチ同様、個別に子牛を管理することが出来ます。屋内の施設のため天候に左右されず作業性ができ、集約的な管理が可能です。ただし、屋内に設置するため、空間が広く寒さ対策が必要です（図6）。また換気対策、暑さ対策も必要です。さらにカーフハッチと比べ、場所を移動させることができないため、衛生対策は必須です。



図4 ペンの特徴

[寒冷対策の考え方] (図6)

- ①体熱が逃げないように奥半分に天井を設置
- ②すきま風が体に当たらないよう3方を囲う
- ③冷たい鉄が直接体に触れないよう、熱が伝わりにくい素材でおおう
- ④牛体が濡れないよう敷料をたっぷり入れる



図5 ほ育舎内のペン

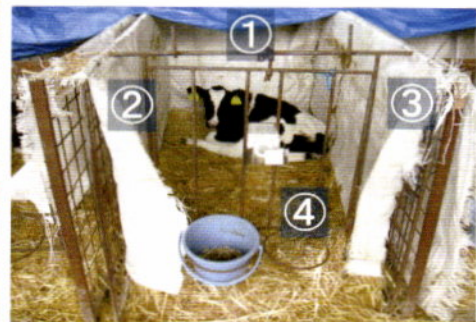


図6 寒冷対策の考え方



写真6 敷料交換でアンモニア濃度が激減



写真7 石灰塗布したペン



写真8 湯たんぽで寒さ対策

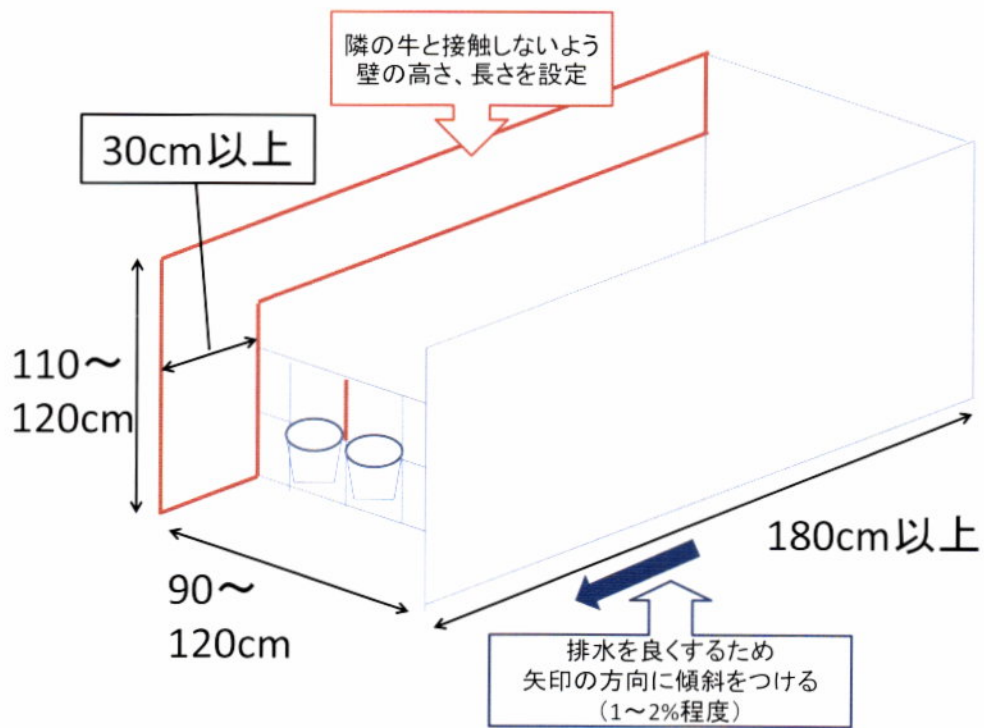


図7 ペンの理想的な寸法と考え方(釧路農業改良普及センター中西部支所作成
農業経営技術資料ほ育・育成施設2008年を一部改変)



写真9 コンパネで上を囲った寒さ対策



写真10 壁とペンの間にコンパネを設置した寒さ対策



写真11 かんれいしや 寒冷紗で日陰を作った事例



写真12 送風ファンを設置した事例